

日本農業経済学会 2019年度大会 特別セッションプログラム
(2019年3月31日 東京大学 農学部)

会場:7号館A 114・115号室

時間		テーマ・代表者・報告タイトル・座長・コメンテーター・報告者		
午前	9:00-12:00	テーマ	労働力不足下の日本農業と外国人労働力 —大きな重みをもつ技能実習制度の実際と韓国雇用許可制度との比較—	
		代表者	堀口 健治 (早稲田大学)	
		第1報告	報告タイトル 座長 コメンテーター 報告者	ヒラ(技能実習ビザ)から幹部(技術ビザ)にまで拡大する外国人労働力 —農業雇用者不足下の外国人の量的・質的拡大— 堀口 健治(早稲田大学) 澤田 守(中央農業研究センター) * 堀口 健治(早稲田大学)
		第2報告	報告タイトル 座長 コメンテーター 報告者	大規模農業法人の農業経営展開における技能実習生の役割 —雇用労働力による農業経営を展開する2法人の事例から— 堀口 健治(早稲田大学) 澤田 守(中央農業研究センター) * 大仲 克俊(岡山大学)
第3報告	報告タイトル 座長 コメンテーター 報告者	韓国雇用許可制による外国人農業労働力の受入現況からみる日本の特定技能資格の課題 —韓国農村経済研究院・受入農業経営に対するヒアリング調査— 堀口 健治(早稲田大学) 澤田 守(中央農業研究センター) * 軍司 聖詞(早稲田大学)		

*はコレスポンディング・オーサー